

団体名 糸満市教育委員会 (生涯学習課)	連絡先 TEL: 098-840-8163 Email: gakushin@city.itoman.lg.jp
--	--

1 実践事項 (③)

タイトル:「絵本のひろば&子どもげきじょう」

子どもたちが本に楽しむきっかけづくりや、子どもの読書活動に取り組む方たちの交流などを目的に開催。より多くの子どもと大人が参加することで、読書の楽しさ、大切さを理解してもらう契機とする。

2 実践内容

- 令和5年度に第20回目を迎え、11月12日(日)に糸満市立中央図書館で開催した。市内読み聞かせボランティア等の参加による絵本のひろば実行委員会の主催。コロナ禍中は入場制限などを行うなど規模縮小しての開催だったが、今年度はコロナ禍前同様に開催できた。
- 講師を招いて、絵本や読み聞かせに関する講演会を開催。今年度はラジオパーソナリティなどで活躍している玉城美香氏を招いて「えほんのおんがく会」というタイトルで、電子ピアノの生演奏も取り入れた講演会を実施。
- 「読み聞かせの部屋」や「子どもげきじょう(図書館主催)」として、市内読み聞かせボランティア団体等による、紙芝居や絵本の読み聞かせ、昔あそびなどを実践。
- 読み聞かせ活動パネル展示(糸満市役所ロビー、市立中央図書館内に展示)
こども園や小中学校等読み聞かせボランティア、市立中央図書館、読書推進計画の紹介など
- “オススメの本”の紹介パネル
市内小中学校長、図書館長、図書館司書、学校司書の方々の“オススメの本”を紹介し、その本を展示。
- 読書標語の表彰「その一ページ 未来の私へ まいた種(兼城中学校2年生 作)」

3 説明資料



講演会「えほんのおんがく会」



子どもげきじょう「さるかに合戦」



パネル展示

4 成果

- ・「小さい子どもから大人まで楽しめた。」「とても聞きやすかった。絵本と音楽をコラボさせているのがすごい。」《来場者の感想》
- ・「ボランティアが一生懸命取り組んでいる姿がよかった。」《スタッフの感想》
- ・初めての参加者が多くみられたが、中には5回目以上の参加者もいて、このイベントが定着している様子もみられた。

5 課題

- ①市広報・HP・ポスター等による来場が全体の35%で低い結果となっており、市民への周知方法について検討が必要。
- ②来場者の年齢層が限られており、幅広い年齢層を取り込むための工夫が必要。
- ③パネル展示への見学者が素通りの感じがしたので、ブースへの誘導の工夫が必要。